

政治家の心得に学んだこと

氏 名 酒向 保成

進むべき道を決めようと思います。二年目のこの塾の意義をどういう風に位置付けるのか、自分の中では何とも迷いがありましたが、今回の渡辺議員の講義を聞いて、まず決めちゃおうと、そう、県会議員を目指そうと思います。

ここから一年間、そういう目で岐阜県を見ながら、その気持ちで街頭演説をやり、政治というものを考え、自分の進むべき道をはっきりとしたものにしていこうと思います。

話をする時、志を込め、相手にゆっくりと気持ちを伝え、相手の話をよく聞き、きちっとした対話出来る政治家になるために、どうしたらいいのか、それを一生かけて学び、考え、そして少しでも信頼のおける、身近な政治家になろうと思います。

人の心は人の数だけあり、要望もまた同じであろう。そんな中でもしっかりと対話出来る政治家を目指すところで、次に繋がると考えます。

お叱りや、怒りの声に耳を傾け、褒められる為でなく、全体を見渡し、必要な事を見極め、迅速に行動出来る力を養う為にこの一年を使いこなせるよう、勉強していきます。

何のラベルもない塾生だからこそ、謙虚に思いきっていけるのである。
どうか本年も宜しくお願いいたします。